

	ウチエのポータブルトイレ
	あらえ〜る
	ウチエのポータブルトイレ
	あらえ〜るA
	ウチエのポータブルトイレ
	あらえ〜るII
	ウチエのポータブルトイレ
	あらえ〜るIIA

ご使用のしおり

あらえ〜る
品番:8020
8021 (ホット便座)
あらえ〜るA
品番:8060
8061 (ホット便座)

あらえ〜るII
品番:8030
8031 (ホット便座)
あらえ〜るIIA
品番:8070
8071 (ホット便座)

**最大使用者体重
100kg 以下**

このたびは弊社ポータブルトイレ『あらえ〜る』、『あらえ〜るA』、『あらえ〜るII』、『あらえ〜るIIA』をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
・ご使用になる前には、本書をよくお読みのうえ正しくお使いください。
・本書は必ず保管しておいてください。
・本品を他のお客様へお譲りになるときは、必ず本書も合わせてお渡してください。
・お買い上げのポータブルトイレは改良などにより、この「取扱説明書」の内容と一部異なる場合があります。

各部名称



サイズ

単位：cm

	あらえ〜る	あらえ〜るA	あらえ〜るII	あらえ〜るIIA
幅	59	59	55	56
奥行	57.5	56.5	58	58
高さ	82~101	82~101	82.5~92.5	82~92
座幅(肘~肘)	46	47	45	47
便座奥行	43.5	43.5	43.5	43.5
肘から便座	19.5~24	19.5~24	26.5	26.5
便座高	34~49	34~49	35.5~45.5	35~45
背シート高さ	48/50/52	48/50/52	46/48/50	47/49/51

■ 付属品

- ・ご使用のしおり(本書)
- ・布製ペーパーホルダー 15 (芯、カバー)
- ・消臭パッド

※あらえ〜るA、あらえ〜るIIAのみ

※トイレトイペーパーは付属されていません。



仕様

単位：cm

		あらえ〜る	あらえ〜るA	あらえ〜るII	あらえ〜るIIA	
材質	本体	アルミニウム合金、アルミダイカスト成形品、ステンレス、合成樹脂成形品				
	背もたれ	ポリエチレン				
	肘掛け	PA樹脂				
	背もたれ、肘掛けクッション	EVA樹脂				
	お座りパッド	ウレタンフォーム、合成皮革	EVA樹脂、ポリプロピレン、PVC	ウレタンフォーム、合成皮革	EVA樹脂、ポリプロピレン、PVC	
	便座	便座クッション	EVA樹脂			
		便座受け	ABS樹脂			
	滑り止めゴム	合成ゴム				
	二重バケツ、バケツ	ポリプロピレン				
汚水トレイ	ABS樹脂					
重量		約14.5(15.5)kg	約14.5(15.5)kg	約12(13)kg	約15(16)kg	
バケツ容量		約10リットル				
車輪		直径 3.8cm	直径 3.8cm	直径 5.2cm	直径 5.2cm	

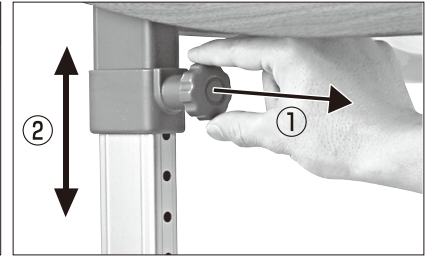
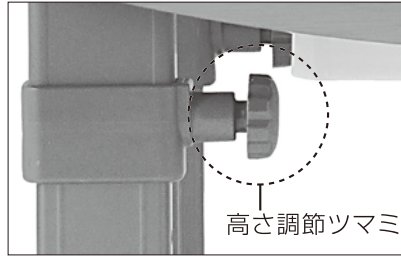
※()はホット便座

座面の高さ調節の仕方

あらえ～る

あらえ～るA

前脚内側、後脚内側の高さ調節ツマミを引いて脚部をスライドさせると、高さ調節ができます。(写真①②)
片脚ずつ交互に1段階ずつ調節するとスムーズに行えます。
スライドパイプには高さ調節孔が25ミリ間隔で7個あります。



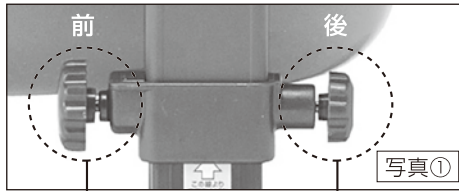
写真①

写真②

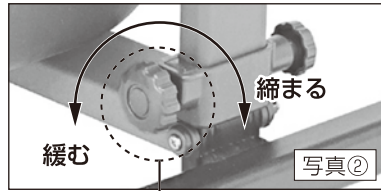
あらえ～るII

あらえ～るIIA

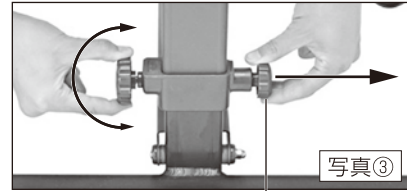
1. 脚部固定ネジを取れない程度に緩めてください。(写真①②)
2. 高さ調節ツマミを引いて脚部をスライドさせ、お好みの高さに調節してください。(写真③)
片脚ずつ交互に1段階ずつ調節するとスムーズに行えます。
3. 高さ調節を終えた後は、脚部固定ネジを締めてください。(写真①②)
※強く締める必要はありません。強く締めすぎると部品が割れるおそれがあります。



脚部固定ネジ 高さ調節ツマミ



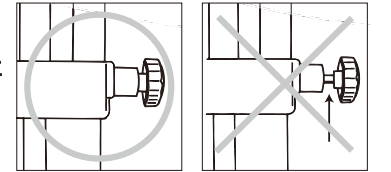
脚部固定ネジ(前)



高さ調節ツマミ(後)

⚠ 注意

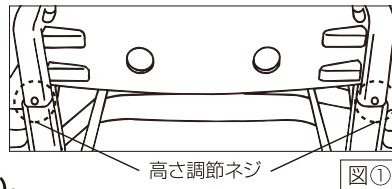
- ※高さ調節をする場合は必ず四脚とも同じ高さに固定してください。一脚でも違う高さにすると転倒し、けがをする恐れがあります。
- ※高さ調節後は固定孔に高さ調節ツマミが収まっているかどうか確認してください。(銀色の部分が見えないようにしてください。)



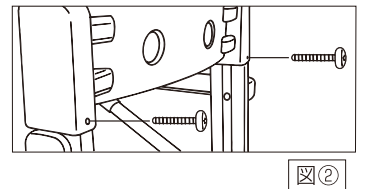
収まっている状態 収まっていない状態

背シートの高さ調節の仕方

1. 背シート裏の高さ調節ネジを2本とも外します。(図①)
2. 背シートを任意の高さ(3段階)に合わせます。
その後、高さ調節ネジをしっかりと締め直します。(図②)



図①



図②

- ⚠ 注意 ※調節後は高さ調節ネジをきつく締めてください。

車輪について

写真のように本体を斜めに傾けると車輪が接地して動かすことができます。
平面な所では脚部のゴムで固定しているので安心してご使用できます。

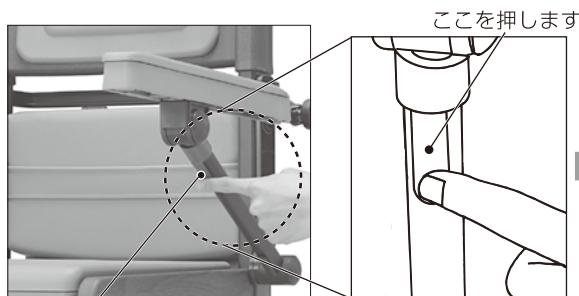


⚠ 注意

- ※滑りやすいフローリング等では注意して移動してください。
- ※お掃除のとき等、本体の位置を変えたいときにご利用ください。
- ※人や物を乗せたまま移動させると事故につながりやすいので、お止めください。
- ※バケツの中に水や汚物が入ったまま移動すると、こぼれる恐れがありますので、お止めください。

肘掛けの取り扱い方

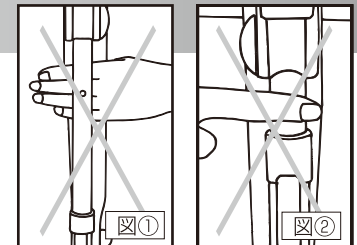
1. 肘掛け補助バーにあるロック解除ボタンを押すと、肘掛けをはね上げることができます。(写真①②)
2. 肘掛けを水平になるまで降ろすとロックされます。



ロック解除ボタン 写真①



写真②



⚠ 注意

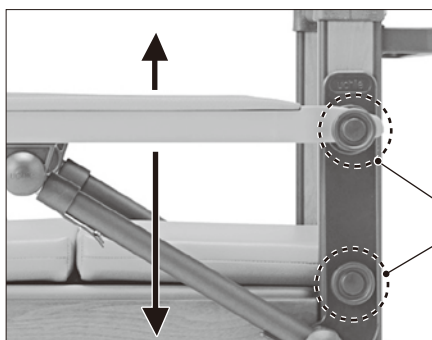
- 肘掛けをはね上げる際、肘掛けと肘掛け補助バーの間に手を挟まないようご注意ください。(図①)
- 肘掛けをはね上げた後はカチッと音がするまで元の位置に戻し、必ずロックしてください。
- 肘掛けを元の位置に戻す際、肘掛け補助バーに指を挟まないようご注意ください。(図②)

肘掛けの高さ調節の仕方

あらえ～る

あらえ～るA

- 1.高さ調節ネジを2本とも取れない程度まで緩めます。
- 2.肘掛けを任意の高さにスライドして合わせます。その後、高さ調節ネジをしっかりと締め直します。

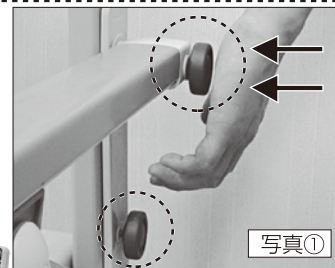


肘掛けの高さ調節がスムーズにできない場合、以下を行ってください。

- 1.高さ調節ネジが2本とも取れない程度に緩んでいることを確認します。
- 2.高さ調節ネジ2本を叩いてはめ込みます。(写真①)
- 3.肘掛けの高さを調節します。

高さ調節ネジ

- ⚠️注意 ●調節後は高さ調節ネジをきつく締めてください。
●高さ調節ネジは締める、緩めるを行うだけで、取り外すことは絶対にしないでください。



※あらえ～るⅡ・あらえ～るⅡAは肘掛け高さ調節はできません。

あらえ～るⅡ・あらえ～るⅡA 肘掛け取り付けネジについて…

- ・肘掛け取り付けネジは、締めたり緩めることができません。調整が必要な場合は、点検、修理を依頼してください。



お座りパッドの上げ方

お座りパッドを写真①のように後方に押しします。後方に押しと2つに折りたため、背シートの下に収容されます。(写真②)パッド内側の汚れが背中当たる事はありません。

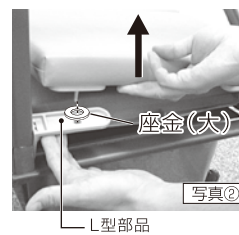
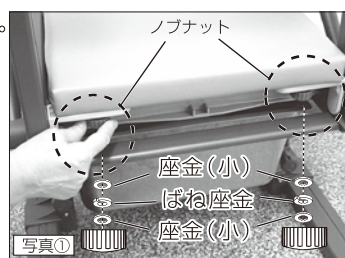
- ⚠️注意 ※戻す時はお座りパッドのひもを前方に引き戻して下さい。(写真③)
※お座りパッドに座る際は、バケツにふたをしてからお座りください。
※お座りパッドが折りたたまれた状態から、さらに後ろに押さないでください。破損するおそれがあります。



お座りパッドの取り扱い方

- 1.後方から左右のノブナットを緩めて外し、ばね座金と座金(小)を取り外します。(写真①)
- 2.L型部品を手で固定しながらお座りパッドを上げて外します。(写真②)反対側も同じように外してください。取り付けの際はL型部品に座金(大)を置き、お座りパッドのねじを通し、座金(小)とばね座金を入れて片側ずつノブナットで固定してください。

※ご使用の際はノブナットを必ずしっかりと締めてください。



消臭パッドの取り扱い方

あらえ～るA

あらえ～るⅡA

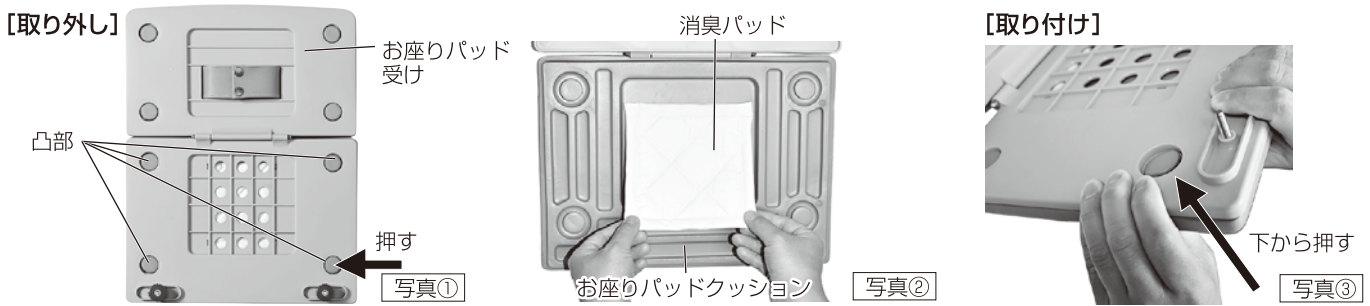
- ・お座りパッド内に消臭パッドを装着できます。(標準装備 ※ご購入時ははじめから装着されています。)
- ・消臭パッドは洗えて繰り返し使えます。洗濯後も効果は変わりません。

●取り外し方

- お座りパッドを本体から取り外してください。(※p.3「お座りパッドの取り扱い方」参照)
お座りパッドの裏面を上にして置き、消臭パッド収納部分の凸部を4ヶ所押し取り外してください。(写真①)
お座りパッドから消臭パッドを取り外してください。(写真②)

●取り付け方

- お座りパッドクッションの裏面を上にして置き、収納部分に消臭パッドを置いてください。
お座りパッド受けの穴をお座りパッドクッション裏面の凸部に合わせ、下からしっかり押し取り付けてください。(写真③)

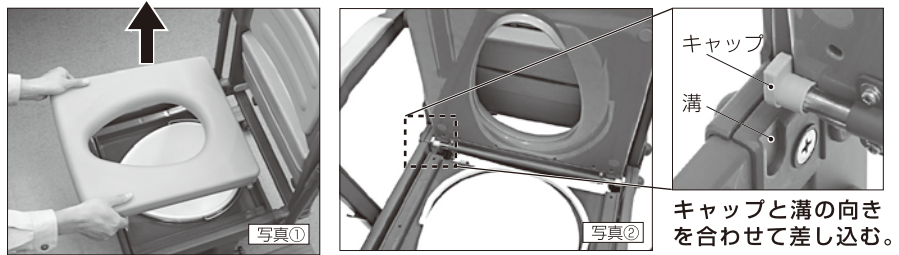


- 注意**
- ※頻繁にお座りパッドを分解しないでください。何度も取り外されるとお座りパッドクッションの凸部が破損するおそれがあります。
 - ※お座りパッドを分解する際は、必ずお座りパッド裏側の凸部を押して取り外してください。
 - ※お座りパッドクッションを横から引っ張ったり、力を入れて抜かないでください。クッションが裂ける場合がございます。
 - ※取り付けの際は、お座りパッド受けの穴とクッションの凸部を合わせてから押し込んでください。合わせずに押し込むと、凸部が変形するおそれがあります。
 - ※お座りパッドクッションがしっかり固定されているか確認し、使用してください。破損、転倒、けがをされるおそれがあります。

消臭パッド (品番:7095)
 サイズ/16×16cm 材質/側生地:綿100%、
 中綿:ポリエステル100%
 交換用に消臭パッドのみご購入いただけます。
 洗濯機の使用可能です。

便座の取り扱い方

お座りパッドを上げて、写真①のように便座を持ち上げるだけで取り外しできます。取り付けの際は便座受けパイプのキャップを本体の溝の形に合わせて差し込むようにします。(写真②)
 ※写真は「あらえ～るII」、「あらえ～るIIA」用。「あらえ～る」、「あらえ～るA」は溝の形が角になっています。



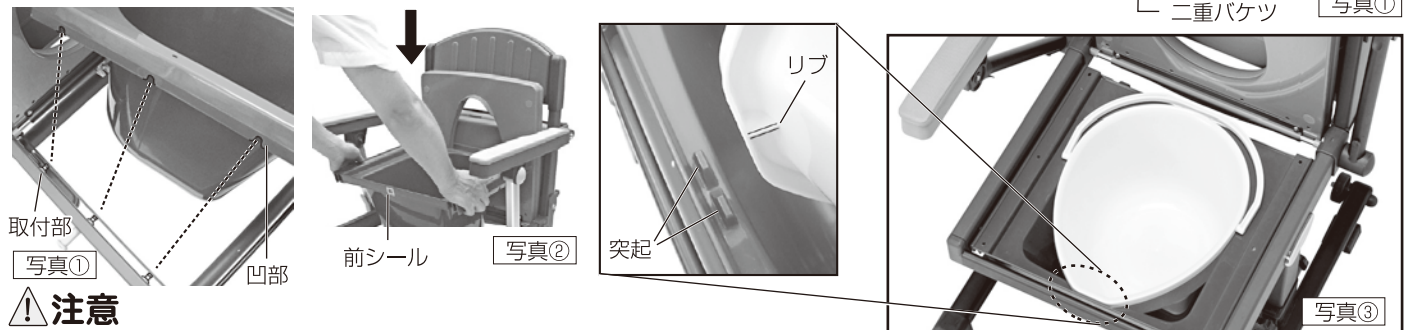
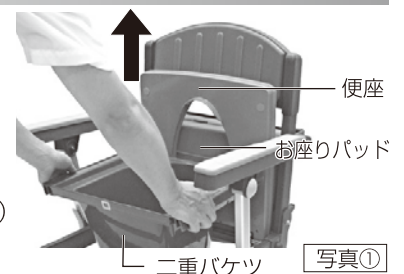
尿ハネガードについて

便座は尿ハネガード付きです。尿飛び、尿ハネを防ぎます。
 ※使用状況によっては、尿飛び、尿ハネが起こる可能性があります。
 ※ホット便座にはつきません。



二重バケツの取り扱い方 **あらえ～るII** **あらえ～るIIA**

- **取り外し方**
 1.お座りパッドと便座を上げてバケツを取り出し、二重バケツを真上に取り外してください。(写真①)
- **取り付け方**
 1.お座りパッドと便座を上げます。バケツがあれば取り出してください。
 2.二重バケツ側面の凹部をねじに合わせ(写真①)、取り付けてください。(写真②)
 3.二重バケツの突起の間にバケツのリブが入るように、バケツを差し込んでください。(写真③)



- 注意**
- ※二重バケツには前後があります。「前シール」が貼られた面を前に取り付けてください。
 - ※二重バケツに、バケツがしっかりと納まっていることを確認してください。
 - ※二重バケツにバケツを取り付けた状態で使用してください。二重バケツのみで使用しないでください。
 - ※二重バケツを直射日光に当てたり、熱湯をかけないでください。劣化し、破損、けがの原因となるおそれがあります。また、退色するおそれがあります。

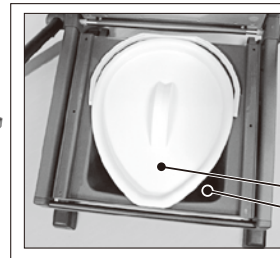
汚水トレイについて

あらえ～る

あらえ～るA

バケツの下に汚水トレイを設けております。排尿の際に飛散した漏れによる汚れを防止します。

汚水トレイには接地する際にわかりやすいように「前シール」を貼ってあります。シール箇所を手前に持ってきてはめ込んでください。



※あらえ～るII・あらえ～るIIAは汚水トレイがありません。二重バケツが直接バケツを支えます。

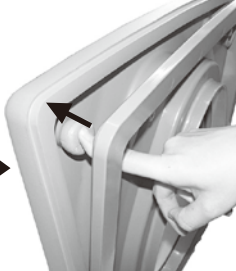
便座クッションの取り外し、取り付け方

● 取り外し方

便座の裏側から便座クッションを押して取り外してください。(写真①②)



写真①



写真②

● 取り付け方

便座クッション裏面の凸部を便座受けの穴に合わせ、上からしっかり押し付けてください。(写真③)

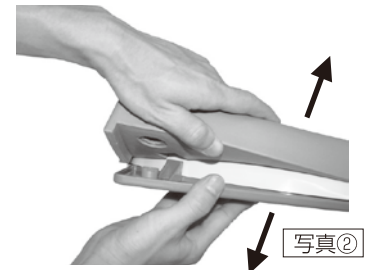
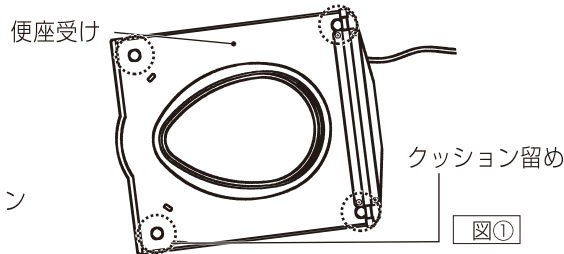
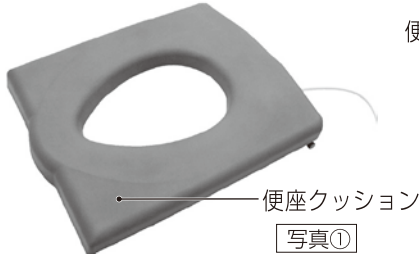


- !** **注意** ※頻繁に便座クッションを取り外さないでください。何度も外されると裏面の凸部が破損するおそれがあります。
 ※便座クッションを取り外す際は、必ず裏側から便座クッションを押して取り外してください。
 ※便座クッションを横から引っ張ったり、力を入れて抜かないでください。便座クッションが裂ける場合がございます。
 ※便座クッションがしっかり固定されているか確認し、使用してください。破損、転倒、けがをするおそれがあります。

ホット便座クッションの取り外し、取り付け方

● 取り外し方

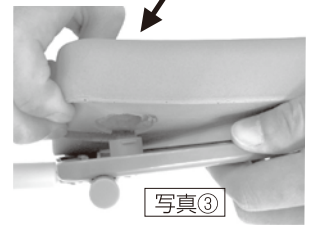
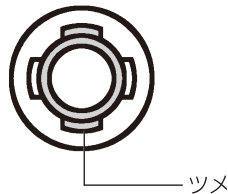
1. 便座を本体から取り外し、便座クッション(表面)を上向きに置いてください。(写真①)
2. クッション留め(4ヶ所・図①)周辺の便座クッションと便座受けの間に指を入れて、便座クッションを取り外してください。(写真②)



- !** **注意** ※便座クッションはゆっくりと取り外してください。破損するおそれがあります。

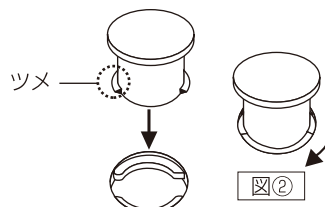
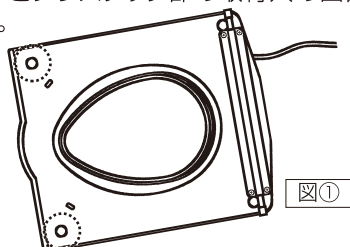
● 取り付け方

1. クッション留めのツメが90°回転していることを確認し、裏返した便座クッションに便座受けをのせてください。(写真①)
2. 便座クッションの取付穴にクッション留めを合わせ、クッション留めを押し込んでください。(4ヶ所・写真②)
 便座クッションが入りにくい場合は、便座クッションをめくり、クッション留めと取付穴が合っていることを確認しながら、便座クッションを押し込んでください。(写真③)



● クッション留めが外れた場合

1. 裏返した便座クッションにプラスチック部をのせてください。(図①)
2. クッション留めのツメとプラスチック部の取付穴の凹部を合わせて差し込み、ツメが抜けないようにクッション留めを90°回転させて、押し込んでください。(図②・写真①)



ホット便座について

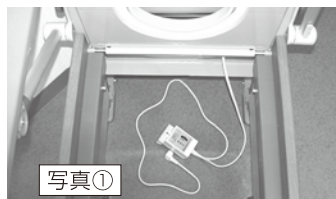
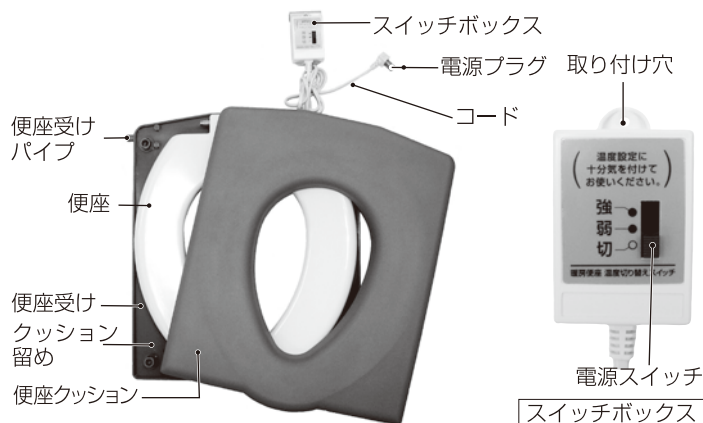
冬でも暖かなホット便座です。
表面はやわらかなので、長時間座る方にも最適です。

※ホット便座は後付けができます。

●ホット便座の取り付け時の注意

※ホット便座の外し方、取り付け方は、『便座の外し方』を参照ください。

1. ホット便座には電気コードがついていますので、便座をはめ込む時にはポータブルトイレ本体の中に電気コードを垂らしてから行ってください。(写真①)(外に出したまま行くと便座を下した時に便座と本体に挟まれ故障の原因になります。)
2. 本体内に垂らした電気コードは本体の後ろ、もしくは横からコードを出してください。(写真②)
3. スイッチボックスにはコの字型金具がついていますので、便座と横板の間に挟んでご使用ください。(写真③④)



⚠注意 ※スイッチボックスを必要以上に引っ張らないでください。破損、故障の原因となります。
※コードを便座とお座りパッドではさまないように注意をしてください。

●ホット便座クッションの洗い方について

ホット便座の便座クッションは取り外して洗え、いつでも清潔にご使用いただけます。
便座、便座受けは水をふくませて固くしぼった布で拭いてください。汚れがひどい時は水で薄めた中性洗剤をふくませたやわらかい布で拭いてください。その後、水拭きし、洗剤が残らないように拭き取ってください。

※便座、スイッチボックスは電化製品が含まれていますので、絶対に洗わないでください。故障の原因になります。

※便座、便座受けのお手入れ時には、安全のため、コンセントを外して行なってください。

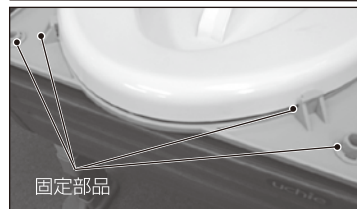
※ウェットティッシュ(アルコール入)で便座クッションを拭くと色落ちしますのでお止めください。

⚠注意 ホット便座ご使用時の注意

季節やご使用方法によってホット便座の体感温度が低く感じる事があるかもしれませんが、便座クッションを外してのご使用は絶対になさらないでください。固定部品がついていますので、ケガをするおそれがあります。

電源を入れても便座はすぐに温まりません。暖房が必要な方は使用しない時も電源を入れたままにしてください。

また、お座りパッドは閉めてください。



洗い方について

本商品はお座りパッド(あらえ～る・あらえ～るII)、お座りパッドベルト(あらえ～るA・あらえ～るIIA)を取り外すと、水を使用して丸洗いができます。

写真①②のように全パーツを取り外すとお手入れしやすくなります。

※あらえ～る、あらえ～るIIのお座りパッドは水洗いできません。(お座りパッドは陰干しすることができます。)

※肘パッドは、接着されています。交換する時以外は絶対に取り外さないでください。

※海水や強酸性の洗剤で洗わないでください。

※熱湯をかけないでください。(耐熱温度70℃ ※クッション部分は60℃)

※ナイロンたわしなどを使用されますと表面が傷つく原因となります。

※本体の側板は強く洗うと塗装がはがれる恐れがありますので、柔らかい布などをご使用ください。(あらえ～る・あらえ～るA)

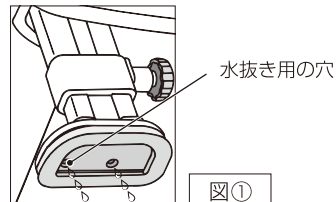
※脚部裏に水抜き用の穴がありますので、脚部を外さず洗えます。(図①)

あらえ～る
あらえ～るA

写真①



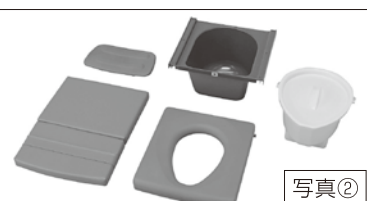
写真②



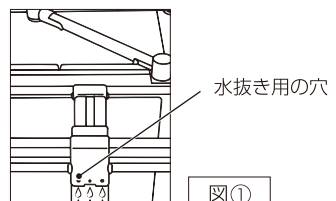
図①

あらえ～るII
あらえ～るIIA

写真①



写真②



図①



ホット便座の取扱説明書

■ご使用方法

1. 電源プラグをコンセントに差し込んでください。電源は交流100V(50/60Hz)です。この時ほこりが付着していないか確認し、根元まで確実に差し込んでください。
2. 電源スイッチを「切」の位置から「弱」または「強」にしてください。

なお、スイッチを入れても便座はすぐに温まりません。温まるまで約60分かかります。

※お座りパッドを開いたままですと温まりにくくなります。

※使用しない時は、お座りパッドを閉めてください。


■安全上の注意事項 (安全のため必ずお守りください。)

■仕様

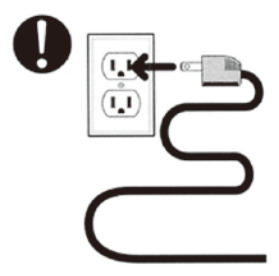
定格	AC100V-35W
表面温度	強/34~38℃ 弱/31~35℃ (室温20℃の時)
発熱体	ヒーター
スイッチ(温度調節)	強・弱 二段切替式
電源コード	ビニールコード
電源プラグ側	長さ1m



ホット便座は電気製品ですので、バスルーム内などの水のかかる場所や、湿気の多い場所には絶対に設置しないでください。
感電や火災・故障の原因となります。




禁止
設置される室内にコンセントがあるか、コンセントがコードの長さの範囲にあるか確認をしてください。
コードを無理に引っ張ったり、継ぎ足しはしないでください。
電源プラグをコンセントに差し込んだまま、トイレ本体を移動させないでください。




電源プラグはコンセントにしっかり差し込んでください。
電源プラグにほこりが付着したりがたつきがあると、接続が不完全となり、感電や火災の原因となります。




電源プラグを抜く場合は、プラグをもって抜いてください。コードを引っ張って抜くと断線し、感電や漏電、火災の原因となります。
長期間使用しない場合や、雷が発生している場合、お手入れの際は、安全のため電源プラグを抜いてください。
感電や火災の原因となります。




やけど注意 **適温**
健康な方には適温でも、温度感のない方などが使用する場合、低温やけどを起こすことがあります。下記のような方のご使用の際は、特にご注意ください。
● お子様やお年寄り
● 病人や身体の不自由な方
● 皮膚の弱い方
● 疲労の激しい方・深酒されている方・睡眠薬を使用された方



強制
電源は、交流100V(50/60Hz)です。かならずこれに適した配線をしてください。感電や火災の原因となります。コンセントは水のかからない位置に配置してください。



感電注意
清掃・お手入れの時に水洗いはしないで下さい。
電源スイッチ・電源プラグ・便座に水をかけないで下さい。
男子小便時に便座に小便がかからないようにして下さい。
漏電や故障、感電の原因となります。



分解禁止
異常が発生した場合はすぐに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い求めいただいた販売店に連絡してください。分解はしないでください。異常のまま使用を続けたり、分解すると、感電や火災の原因となります。



禁止
お座りパッドや便座の上に乗ったり、重いものを載せないでください。便座が割れたり、便座内ヒーターが断線するなど、漏電および感電の原因となります。



禁止
便座カバーは使用しないでください。漏電、感電、故障の原因となります。

安全上の注意事項

使用上のご注意

安全のため必ずお守りください

- 本製品を本来の目的以外で使用したり、お客様ご自身での改造や分解が原因で起きた破損・事故に関しましては、保証対象外となりますのでお止めください。
- 故障の原因となりますので、次のところに放置しないでください。
 - ・戸外・雨に濡れるような場所・直射日光のあたる場所・冷暖房器の冷気や熱気が直接当たる場所
 - ・潮風の当たる場所・ストーブなど火気の近く・高温多湿、低温な場所・風通しの悪い場所
- 物を載せて運ぶなど、『ポータブルトイレ』以外の用途で使用しないでください。破損、転倒、けがをするおそれがあります。
- 平坦な場所で使用してください。本体ががたついたり、変形、破損するおそれがあります。
- P タイルやフローリングなど、硬質な滑りやすい床面で使用する場合は、乗り降りの際に特に注意してください。
- がたつく場所や段差では車輪を使用しないでください。車輪や本体が破損するおそれがあります。
- 人が座っている状態やものを載せた状態での移動、バケツ内に水や汚物を入れたままでの移動はしないでください。破損、転倒、けがをするおそれや、水や汚物がこぼれるおそれがあります。
- ねじがゆるんだまま使用しないでください。破損、けがをするおそれがあります。
- 各部調整後はねじをしっかり締めてください。
- 便座の高さ調節は使用者の足が床に付く高さにしてください。使用者が転倒するおそれがあります。
- 下肢の筋力低下により倒れ込むように座られると本体が破損するおそれがあります。
- 立ち座りが安定しないなど、使用者の状況によっては介助者付き添いのうえ使用してください。
- ベッドサイドなどで使用する際はポータブルトイレの左右どちらかを、すきまをあけず隣接させて使用してください。
- 本体を電動昇降ベッドの横に接地する場合、必ずベッドの下に入っていない事を確認してください。ベッド昇降時に本体が挟まり壊れる恐れがあります。
- 踏み台の代わりとして座面の上や肘掛けなどに立たないでください。特に便座穴にあたる中央部に荷重を掛けると、お座りパッドが破損するおそれがあります。
- 肘掛けや背シートを取り外した状態で使用しないでください。破損、けがをするおそれがあります。
- 勢いよく座らないでください。破損、転倒、けがをするおそれがあります。
- お座りパッドや便座の前縁部に腰掛けしないでください。転倒してけがをするおそれがあります。
- 座った状態で身体を横方向に大きく傾けるなど、片側だけに体重を掛けしないでください。また、身体を乗り出さないでください。転倒するおそれがあります。
- 肘掛けや座面の片側だけに無理な荷重をかけないでください。破損、転倒、けがをするおそれがあります。
- 肘掛けに腰掛けたり、もたれないでください。破損、転倒、けがをするおそれがあります。
- 肘掛けに重いものを引っ掛けしないでください。破損、転倒、けがをするおそれがあります。
- 肘掛けや背シートをななめや他方向から押さないでください。破損、転倒、けがをするおそれがあります。
- 肘掛けをはね上げた状態で肘掛けの内外から荷重を掛けしないでください。破損するおそれがあります。
- 肘掛けをはね上げた状態で背もたれに過度な荷重を掛けしないでください。破損するおそれがあります。
- 肘掛けをはね上げたり下ろす際に、腕や手、指などをはさまないように注意してください。
- 肘掛けをはね上げて横乗した後等の使用時には、必ず肘掛けをロックしてください。ロックされていないと不意に肘掛けがはね上がり、破損、転倒、けがをするおそれがあります。ロックする際は、指をつめたり、けががないよう注意してください。
- 肘パッドは、交換する時以外は取り外さないでください。
- 背シートに腰掛けしないでください。破損、転倒、けがをするおそれがあります。
- 背シートを立ち上がりやつたい歩き等のために使用しないでください。転倒、けがをするおそれがあります。
- 背シートを後方に押さないでください。車輪で本体が動き、転倒してけがをするおそれがあります。
- 電源プラグの表面にホコリが付着している場合、乾いた布などでよく拭き取ってください。発火するおそれがあります。
- 電源コードが破損する、次の行為はしないでください。
 - ・踏む
 - ・重いものを載せる
 - ・無理な力で引っ張る
 - ・足を引っ掛ける
 - ・折り曲げたり束ねる
- 電源プラグを濡れた手で抜き差ししないでください。感電や故障のおそれがあります。
- 安心、安全にお使いいただくため、使用前や定期的に点検を実施してください。製品に異常がある場合は使用を中止し、お買い求めの販売店にご連絡ください。

お手入れ方法

- 水拭きした後、乾いた布で拭き取ってください。
- 汚れがひどい時には水で薄めた中性洗剤を布に浸し、強く絞って拭いてください。その後、乾いた布で拭き取ってください。※ご利用の洗剤の使用法にあわせてください。
- お手入れには、トイレ用洗剤・塩素系、酸性、アルカリ性洗剤・除菌剤・殺虫剤・クレンザー・クレゾール・アルコール・ウェットティッシュ（アルコール入）・シンナー・ベンジン・灯油などの溶剤は絶対に使用しないでください。また、ナイロンたわしやみがき粉、研磨剤などを使ってお手入れをされますと傷みの原因となりますのでおやめください。
- 水を使用して丸洗いする場合は、説明書内の「洗い方について」をお読みください。
- クッション部分に60℃以上の熱湯をかけないでください。EVA、樹脂部分等が変形、劣化し、破損、けがの原因となります。

商品廃棄方法

各市区町村条例で定められた分別に従って廃棄してください。

ウチワ株式会社 サービス係

本社／大阪営業所 〒660-0805 兵庫県尼崎市西長洲町2-8-29 TEL(06)6482-0230 FAX(06)6401-6372
関東営業所 〒271-0087 千葉県松戸市三矢小台4-12-3 TEL(047)362-0311 FAX(047)362-0312
福岡営業所 〒819-1107 福岡県糸島市波多江駅北4-6-5 TEL(092)323-4331 FAX(092)323-4332

兵庫工場 〒673-1334 兵庫県加東市吉井732-1

検査印

●常に皆様のご要望に応え、改善して参りますので、デザイン・色柄・仕様は予告無く変更する場合がございます。予めご了承ください。

22.11.V